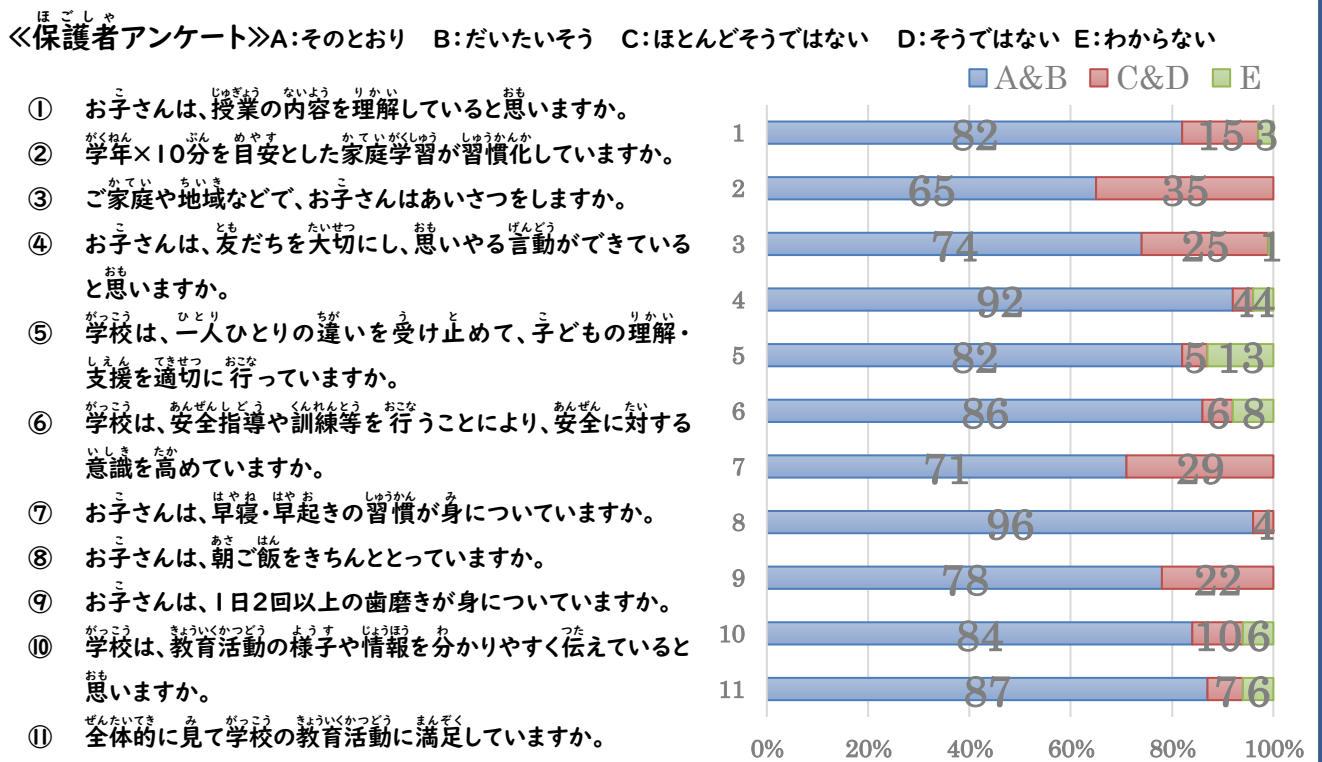
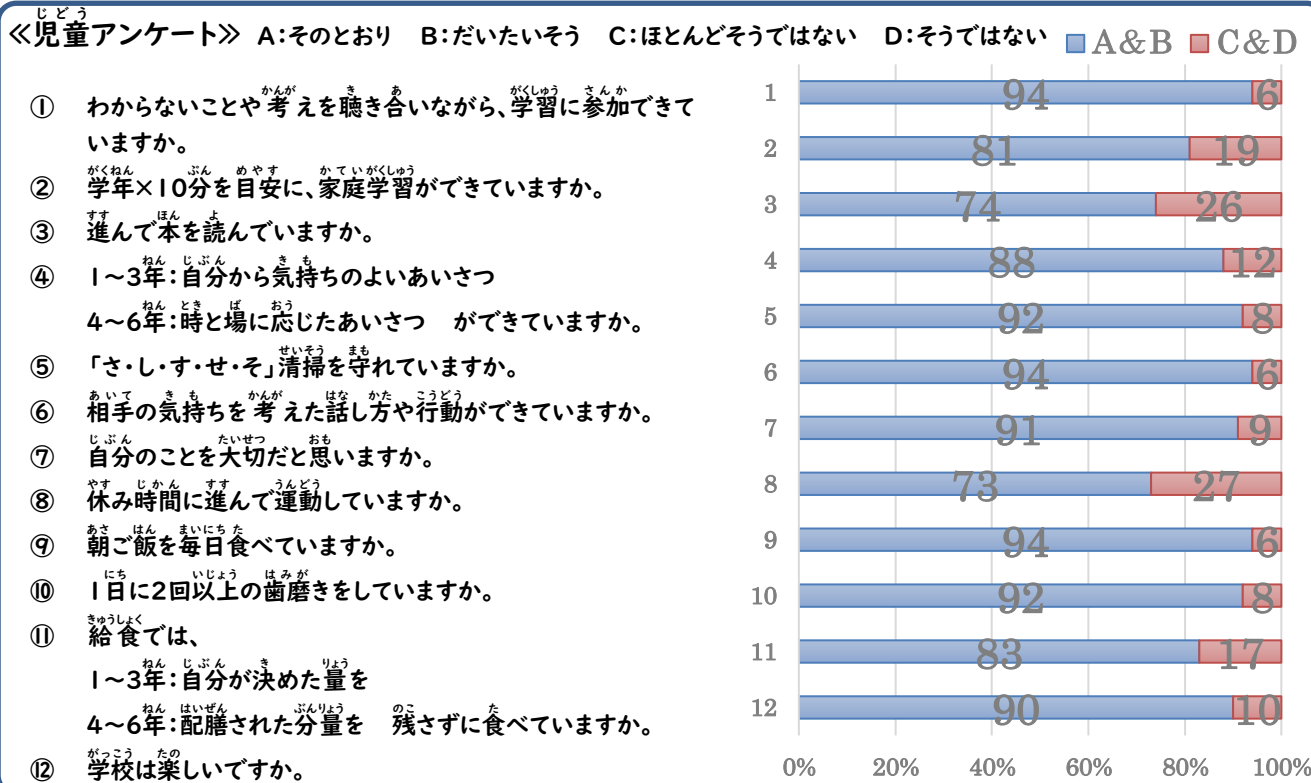




◇学校アンケート(児童・保護者)の結果から

2学期に実施しました「保護者アンケート」にご協力いただきありがとうございました。
「児童アンケート」とともに結果を報告させていただきます。



【学習・授業内容理解・学習習慣】児童①・②、保護者①・②

本年度も県の研究指定を受け「考え、議論する道徳」の授業づくりに取り組み、子どもたちが他者の考えを聞き合うことを大切にしてきました。児童①では、どの学年も肯定的回答が多いことから、今後も「考えること」「聞き合うこと」を重視する学習課題や学習過程を工夫していきます。

保護者②の質問では、昨年度より5ポイント以上肯定的回答が高まったものの目安となる家庭学習の時間が確保できていない状況を推察します。「学びに向かう力」は、将来を担う子どもたちにぜひ身に付けてほしい資質です。宿題の量や質の見直しや家庭学習の内容や取組方法について、今後も検討していきます。



【読書活動】児童③

児童③の質問では、昨年度より6ポイント肯定的回答が高くなりました。1月末の図書の出冊数は全校で20000冊を超え、昨年度よりも10%以上増加しています。各種調査において「読書が好き」「1日の読書時間」に肯定的回答をしている児童の割合が高いことから、本校の「強み」と考えています。今後も、PTA図書ボランティアさんやコミュニティスクール（CS）との連携を継続するとともに、「よっかいち電子図書館」も活用しながら、発達段階に応じた読書習慣を身につけることを目指します。



との連携を継続するとともに、「よっかいち電子図書館」も活用しながら、発達段階に応じた読書習慣を身につけることを目指します。

【あいさつ・清掃活動】児童④⑤、保護者③

「あいさつ」については、児童の認識と保護者・地域・学校の認識にズレが見られるように思います。教職員が率先してあいさつすることを心がけ、学校内だけでなく登校を見守ってくださる保護者・地域のみなさま等にもあいさつができるようになることを目指し、取組を進めます。

【自己肯定感・人権教育】児童⑥・⑦、保護者④・⑤

児童⑦の質問で、9%にあたる児童がCD回答をしていることを重く受け止め、日常の教育活動や特別活動、学校行事等の場で認め合う活動を取り入れるよう工夫します。2学期に配付した「いっしょに考えよう～いじめ問題～（保護者編）」リーフレットを資料にご家庭で、お子さんといっしょに考えていただけると幸いです。



【健康・安全】児童⑧・⑨・⑩・⑪、保護者⑥・⑦・⑧・⑨

保護者⑦の回答から、早寝・早起きの生活習慣が身に付いていないと感じている保護者の方が多くいることを推察します。また、保護者⑨の回答を受け、学校では給食後の歯磨きを実施することにします。う歯の保有率が三重県平均を大きく下回っている「強み」を継続できるよう取り組みます。



【学校生活全般】児童⑫、保護者⑧・⑨

「学校は楽しいですか」の問いかけにCD回答の子どもが10%もいることに真摯に向き合い、安心・安全な学級・学校づくりに向けて、人権学習や道徳教育、教職員研修等に努め、日々の改善活動に取り組みます。